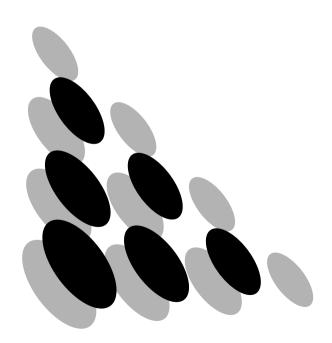
B5FY-0461-01

FUJITSU FM SERIES PERSONAL COMPUTER

FMV-BIBLO LIFEBOOK

スマートカードホルダー
（FMCNSMAA1）
（FMV-J501）
取扱説明書

- 本書を無断で他に転載しないようにお願いします。
- 本書は予告なしに変更されることがあります。

はじめに

このたびは、FMV-BIBLO LIFEBOOK（以降、本パソコン）用スマートカードホルダー（FMCNSMAA1/FMV-J501）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、スマートカードホルダー（以降、本装置）の設定方法や注意事項について説明しています。
ご使用になる前に本書およびパソコン本体のマニュアルをよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2000 年 12 月

製品の呼びかた

本書に記載されている製品名称を、次のように略して表記します。
Microsoft® Windows® Millennium Edition を、Windows Me と表記しています。
Microsoft® Windows® 2000 Professional を、Windows2000 と表記しています。
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION を、Windows98 と表記しています。
Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0 を、WindowsNT と表記しています。

本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	ハードウェアやソフトウェアを正しく動作させるために必要なことが書いてあります。必ずお読みください。

目次

1　梱包物の確認

次の品物がそろっているかご確認ください。万一、欠品などがございましたら、ご購入元にご連絡ください。

- スマートカードホルダー
- スマートカード
- CD-ROM（ソフトウェア（SMARTACCESS/BASE）／オンラインマニュアル）
- フロッピーディスク（スマートカードドライバ）
- スマートカードホルダー取扱説明書（本書）

2 ソフトウェアのインストール

OS によって設定方法が異なります。お使いになる OS の設定方法をご覧になり、インストールをしてください。

留意事項

- Windows2000モデルには、Windows2000高度暗号化パックが標準でインストールされています。本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）の「Windows2000 高度暗号化パックのインストール」は行わないでください。
- ドライバのインストール後、本パソコンを再起動してください。再起動するまで、本装置をお使いになれません。再起動しても本装置をお使いになれない場合は、「ドライバの更新」を行ってから、再起動してください。
- ドライバのインストールは、本書に記載の設定方法で行ってください。本書以外の設定方法で行うと、デバイスマネージャに「！」が表示され、正常に動作しない場合があります。
- 本装置をセットしてからパソコン本体の電源を入れてください。また、本装置は、パソコンを使用中は絶対に取り外さないでください。

設定方法

POINT

▶「Microsoft Smart Card Base Components」のインストール、およびライブラリのアップデートが終了するまでは、本装置をセットしないでください。

Windows Me モデル／ Windows98 モデル

■ Microsoft Smart Card Base Components のインストール

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧になり、インストールしてください。

■ ライブラリのアップデート

1 「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

```
a:¥smclib¥smclib.exe
```

「Do you want to update…」と表示されます。

4 「はい」をクリックします。

「Please read the…」と表示されます（使用許諾契約）。

POINT

▶「No」をクリックすると、ライブラリのアップデートが中止されます。この場合、本装置は使用できません。

5 「Yes」をクリックします。

「You must restart…」と表示されます。

6 「スマートカードドライバ」を取り出します。

7 「はい」をクリックします。

本パソコンが再起動します。

■ ドライバのインストール（Windows Me の場合）

1 パソコン本体の電源を切ります。

2 本装置を PC カードスロットにセットします。

3 パソコン本体の電源を入れます。

Windows が起動する途中で「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。
再起動を確認するメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って再起動してください。

4「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

5「適切なドライバを自動的に検索する」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

自動的にドライバがインストールされます。

6 インストールが終了したら、「完了」をクリックします。

7「スマートカードドライバ」を取り出します。

8 パソコン本体を再起動します。

これでインストールは終了です。

■ドライバのインストール（Windows 98 の場合）

1 パソコン本体の電源を切ります。

2 本装置を PC カードスロットにセットします。

3 パソコン本体の電源を入れます。

Windows が起動する途中で「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

4 「次へ」をクリックします。

5 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

6 「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

7 「検索場所の指定」が選択されていることを確認し、次のように入力して「次へ」をクリックします。

```
a:¥win98me
```

「次のデバイス用の… A:¥WIN98ME¥OZSCR98.INF」と表示されます。

8 「次へ」をクリックします。

POINT

- インストール中に「OZSCR.SYS」のコピー元を確認する画面が表示されることがあります。この場合は、「ファイルのコピー元」に次のように入力して「OK」をクリックしてください。

```
a:¥win98me
```

「O2Micro SmartCardBus Reader 新しいハードウェアデバイスに…」と表示されます。

9 インストールが終了したら、「完了」をクリックします。

10 「スマートカードドライバ」を取り出します。

11 パソコン本体を再起動します。

これでインストールは終了です。

■アプリケーションのインストール

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧になり、インストールしてください。

Windows2000 モデル

■ ドライバのインストール

1 パソコン本体の電源を切ります。

2 本装置を PC カードスロットにセットします。

3 パソコン本体の電源を入れます。

Windows が起動する途中で「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

4 「次へ」をクリックします。

5 「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

6 「デバイスに最適なドライバを検索する」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

7 「フロッピーディスクドライブ」を選択し、「次へ」をクリックします。

「a:¥win2k¥ozscr2k.inf」と表示されます。

8 「次へ」をクリックします。

「デジタル署名がみつかりませんでした」というウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

9 インストールが終了したら、「完了」をクリックします。

10 「スマートカードドライバ」を取り出します。

11 パソコン本体を再起動します。

これでインストールは終了です。

■ アプリケーションのインストール

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧になり、インストールしてください。

● サスペンドや Save To Disk からレジューム（復帰）したとき

SMARTACCESS の動作環境設定画面で、「スマートカードを抜いた場合の処置」を「ワークステーションロック」に設定している場合は、スマートカードをセットしていても、ワークステーションロックがかかります。

この場合は、「ワークステーションのロックの解除」ダイアログボックスで、ワークステーションのロックを解除してください。

WindowsNT モデル

■ Microsoft Smart Card Base Components のインストール

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧になり、インストールしてください。

■ ライブラリのアップデート

1 「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

```
a:¥smclib¥smclib.exe
```

「Do you want to update…」と表示されます。

4 「はい」をクリックします。

「Please read the…」と表示されます（使用許諾契約）。

POINT

- 「No」をクリックすると、ライブラリのアップデートが中止されます。この場合、本装置は使用できません。

5 「Yes」をクリックします。

「You must restart…」と表示されます。

6 「スマートカードドライバ」を取り出します。

7 「はい」をクリックします。

本パソコンが再起動します。

■ ドライバのインストール

▶本装置を使用する場合は、パソコン本体に添付の Portables Suite がインストールされている必要があります。ドライバをインストールする前に、Portables Suite をインストールしておいてください。なお、Portables Suite については、パソコン本体に添付のマニュアルをご覧ください。

1 「スマートカードドライバ」をフロッピーディスクドライブにセットします。

2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

```
a:¥winnt¥setup
```

「O2Micro SmartCardBus Reader Setup」ダイアログボックス、および「Welcome」ダイアログボックスが表示されます。

4 「Next」をクリックします。

「System setup changed」ダイアログボックスが表示されます。

5 「スマートカードドライバ」を取り出します。

6 「Yes, I want to…」を選択し、「OK」をクリックします。

これでインストールは終了です。

■ アプリケーションのインストール

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧になり、インストールしてください。

- サスペンドや Save To Disk からレジューム（復帰）したとき

  SMARTACCESS の動作環境設定画面で、「スマートカードを抜いた場合の処置」を「ワークステーションロック」に設定している場合は、スマートカードをセットしていても、ワークステーションロックがかかります。

  この場合は、「ワークステーションのロックの解除」ダイアログボックスで、ワークステーションのロックを解除してください。

3 スマートカードによるロックの設定

次の手順に従って、BIOS の設定を変更してください。

留意事項

- BIOSの設定を変更する前に、スマートカードにBIOSロック用パスワードを登録してください。
  登録方法は、本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）の「第 5 章　スマートカードのメンテナンス」の「BIOS ロック用パスワードを登録する」をご覧ください。
  BIOS ロック用パスワードを登録せずに本設定を行うと、パソコン本体が起動できなくなります。
- BIOS ロック用パスワードで使用できる文字は、半角英数字（a ～ z, A ～ Z, 0 ～ 9）のみです。なお、スマートカードには大文字と小文字が区別して記録されますが、BIOS では大文字と小文字は区別されません。
  半角英数字以外の文字をお使いになると、本パソコンが起動できなくなります。
- BIOS ロック用パスワードは、１枚のカードに１つのパスワードしか設定できません。
  BIOS でロックをかけるスマートカードは、利用者がオンラインマニュアルに従って作成してください。また、複数のスマートカードをお使いになる場合、管理者用スマートカードを作成してから、ユーザー用スマートカードを作成してください。
- 本装置をセットしていない場合は、BIOS セットアップに「スマートカードによるロック」の項目は表示されません。

設定方法

■スマートカードの作成

本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）を参照し、管理者用およびユーザー用スマートカードを作成します。スマートカードの作成は、管理者用を作成したあと、ユーザー用を作成してください。

■パソコン側の設定

パソコン本体に、スマートカードを作成したときに登録したパスワードを登録します。

1 パソコン本体を再起動します。

2 「FUJITSU」のロゴマークが表示され、画面の下に「<ESC> キー：自己診断画面 /<F12> キー：起動メニュー /<F2> キー：BIOS セットアップ」と表示されている間に、【F2】キーを押します。

BIOS セットアップ画面が表示されます。

3 「セキュリティ」－「管理者用パスワード設定」の順に選択し、あらかじめ管理者用スマートカードに登録したBIOSロック用パスワードと同じパスワードを設定します。

設定方法について詳しくは、パソコン本体に添付のマニュアルをご覧ください。

重 要

- 必ず、管理者用スマートカードを作成したときに設定したパスワードと同じパスワードであることを確認してください。管理者用パスワードの設定に失敗すると、パソコン本体が起動できなくなります。

4 「ユーザ用パスワードの設定」を選択し、ユーザー用スマートカードに登録された BIOS ロック用パスワードと同じパスワードを設定します。

設定方法について詳しくは、パソコン本体に添付のマニュアルをご覧ください。

5 次の設定を変更します。

- 「セキュリティ」－「スマートカードによるロック」：使用する
- 「セキュリティ」－「起動時のパスワード」

利用状況に合わせて設定します。

6 「終了」－「変更を保存して終了する」を実行します。

パソコン本体が再起動します。

パスワード設定後のパソコンの起動

スマートカードによるロックを設定した場合、BIOS のパスワード入力画面ではなく、スマートカードの PIN 入力画面が表示されます。

スマートカードのPINを入力してください。 []

正しい PIN が入力されると、スマートカードに登録された BIOS ロック用パスワードと、BIOS セットアップで設定したパスワードが照合され、両方が一致した場合のみパソコン本体が起動します。
PIN 入力画面は、次の場合に表示されます。

- BIOS セットアップの起動時
- OS の起動時

POINT

- OSの起動時にPIN入力画面を表示するには、BIOSセットアップの「起動時のパスワード」の項目を「最初のみ」または「毎回」に設定してください。

パスワードの変更

重 要

- パスワードを変更する場合は、必ず次の手順で行ってください。手順どおりに行わないと、パソコン本体が使用できなくなります。

1. パソコン本体を再起動します。
2. 管理者用スマートカードを利用して、BIOS セットアップ画面を表示します。
3. 次の設定を変更します。
   - 「セキュリティ」－「スマートカードによるロック」: 使用しない
4. 「終了」－「変更を保存して終了する」を実行します。
   パソコン本体が再起動します。
5. Windows にログオンしてから、アプリケーションで管理者用スマートカード、またはユーザー用スマートカードの BIOS ロック用パスワードを変更します。
   変更方法は、本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧ください。
6. パソコン本体を再起動します。

7 「FUJITSU」のロゴマークが表示され、画面の下に「<ESC> キー：自己診断画面 /<F12> キー：起動メニュー /<F2> キー：BIOS セットアップ」と表示されている間に、【F2】キーを押します。

パスワードが要求されます。

8 管理者用パスワードを入力し、【Enter】キーを押します。

BIOS セットアップ画面が表示されます。

9 スマートカードに登録したBIOSロック用パスワードと同じパスワードを設定します。

管理者用スマートカードを変更した場合、管理者用スマートカードに登録したパスワードと同じパスワードを、管理者用パスワードに設定します。また、ユーザー用スマートカードを変更した場合、ユーザー用スマートカードに登録したパスワードと同じパスワードを、ユーザー用パスワードに設定します。

設定方法について詳しくは、パソコン本体に添付のマニュアルをご覧ください。

10 「終了」－「変更を保存して終了する」を実行します。

パソコン本体が再起動します。

11 「FUJITSU」のロゴマークが表示され、画面の下に「<ESC> キー：自己診断画面 /<F12> キー：起動メニュー /<F2> キー：BIOS セットアップ」と表示されている間に、【F2】キーを押します。

パスワードが要求されます。

12 管理者用パスワードを入力し、【Enter】キーを押します。

BIOS セットアップ画面が表示されます。

13 次の設定を変更してください。

- 「セキュリティ」－「スマートカードによるロック」：使用する

14 「終了」－「変更を保存して終了する」を実行します。

パソコン本体が再起動します。

メッセージ一覧

本装置の使用時に表示されるエラーメッセージについて説明します。

スマートカードが挿入されていません。
スマートカードを挿入してください。 ［継続］

スマートカードが挿入されていないときに表示されます。

入力された PIN は間違っています。
あと XX 回 PIN を間違えるとスマートカードがロックされます。 ［継続］

PIN の入力を間違えたときに、PIN を入力できる残り回数を表示します。

入力された PIN は間違っています。
再度 PIN を間違えるとスマートカードがロックされます。 ［継続］

PIN を入力できる残り回数が 1 回のときに表示されます。

スマートカードに接続できませんでした。
もう一度やり直して下さい。 ［継続］

本装置がパソコン本体にセットされていない場合、本装置またはスマートカードに異常がある場合に表示されます。この場合、スマートカードが正常にセットされているか、カードに損傷がないか確認してください。それでも本メッセージが表示される場合は、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。

このスマートカードは使用できません。
正しいスマートカードを挿入してもう一度やり直してください。 ［継続］

スマートカードの規格が違うか、読み取りに必要な情報がないときに表示されます。

システムは使用できません。

読み取りに必要な情報がないスマートカードをセットし、PIN を 3 回以上入力した場合に表示されます。また、スマートカードに登録されている BIOS ロック用パスワードが、BIOS セットアップで設定した管理者用パスワード・ユーザー用パスワードのどちらとも一致しない場合に表示されます。この場合は MAIN スイッチで（MAIN スイッチがない機種では、SUS/RES スイッチを 4 秒以上押して）パソコン本体の電源を切ってください。

このスマートカードはロックされました。

スマートカードがロックされたときに表示されます。この場合は MAIN スイッチで（MAIN スイッチがない機種では、SUS/RES スイッチを 4 秒以上押して）パソコン本体の電源を切ってください。
なお、ロックを解除する方法は、本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧ください。

このスマートカードはロックされています。

スマートカードがすでにロックされているときや、読み取りに必要な情報がロックされているとき、アクセス権がないときに表示されます。この場合は MAIN スイッチで（MAIN スイッチがない機種では、SUS/RES スイッチを 4 秒以上押して）パソコン本体の電源を切ってください。
なお、ロックを解除する方法は、本装置に添付の CD-ROM にあるオンラインマニュアル（¥doc¥index.htm）をご覧ください。

POINT

- 弊社パーソナルエコーセンターの連絡先は、パソコン本体に添付のマニュアルをご覧ください。

4 スマートカード・ホルダの取り扱いについて

- スマートカード・ホルダは、IC チップを使用した大変デリケートな電子部品です。
  パソコン本体への取り付け／取り外しを行う場合には、落下などの衝撃を与えないでください。
- 寿命について
  スマートカードは、カードに搭載されている IC チップを、ホルダ内部のソケットに接触させることによって、IC チップに内蔵されている情報の読み取り／書き込みを行います。そのため、同じカード・ホルダを長期間にわたって使用していると、IC チップ・ソケットなどの電子部品が消耗して、正しい情報の読み取り／書き込みができなくなってきます。保守作業として定期的にカード・ホルダを交換することをお勧めします。
  なお、次の状態になった場合を交換の目安としてください。
  - スマートカードを挿入してもカードが認識されなくなってきた場合
  - カードが読み取りにくくなってきた場合
  - データの更新に時間がかかるようになってきた場合

5 注意事項

- 本装置で使用するアプリケーションのインストール時には、パソコン本体またはネットワーク上のパソコンに、CD ドライブおよびフロッピーディスクドライブが搭載／接続されている必要があります。
- 他の装置で作成した、拡張情報の多いスマートカードの読み取りを本装置で行うと、ごくまれにスマートカードの機能が停止する場合があります。
  このような場合、パソコン本体を再起動してください。再起動後、本装置で作成したスマートカードをお使いになるか、拡張情報を減らした形式で作成し直したスマートカードをお使いください。
- スマートカードが動作している場合、アクセスに数分程度時間がかかる場合があります。
- スマートカードは IC チップ面を上にして、奥までゆっくり差し込んでください。
- パソコン本体を持ち運ぶ場合は、スマートカードを取り出しておいてください。
- 本装置を PC カードスロットにセット／取り出す場合は、スマートカードを本装置から取り出しておいてください。
- 本装置は、1 台のパソコン本体に 1 つのみセットできます。同時に 2 つ以上をセットしないでください。
- 本装置は、他のスマートカードリーダ装置や指紋認証装置と同時に使用することはできません。
- サスペンドや Save To Disk からレジューム（復帰）後、もう一度サスペンドや Save To Disk を行う場合は、しばらく（30 秒程度）待ってから操作してください。
- パソコン本体の修理・保守を依頼される場合は、BIOS ロック用パスワードを解除しておいてください。BIOS ロック用パスワードが解除されていない場合は、修理・保守などができない場合があります。

FMV-BIBLO LIFEBOOK
スマートカードホルダー
（FMCNSMAA1）
（FMV-J501）
取扱説明書
B5FY-0461-01-00
発 行 日　2000 年 12 月
発行責任　富士通株式会社
Printed in Japan

ヤ 0012-1